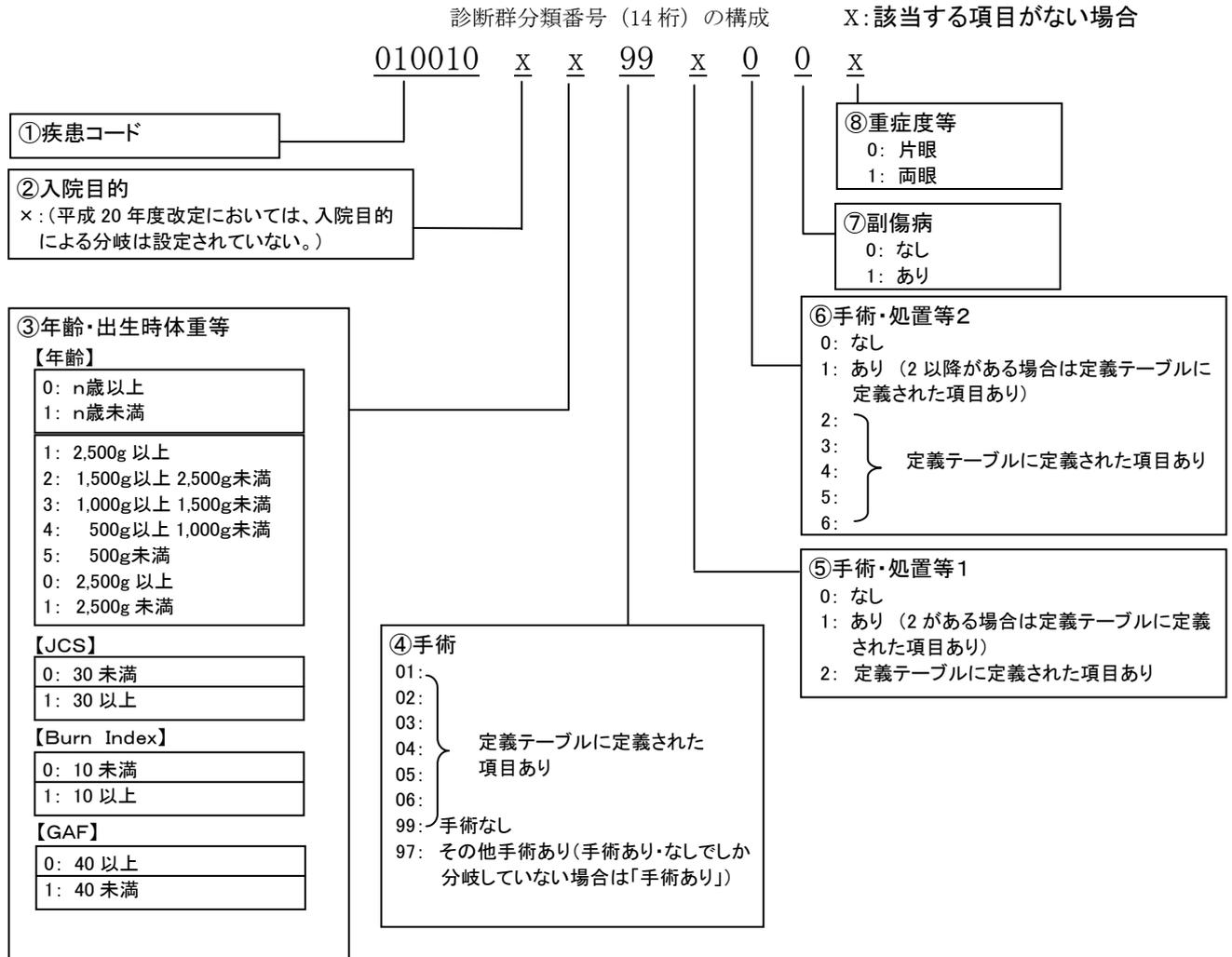


同一疾患で3日以内の再入院について

同一疾病とは

診断群分類番号（14桁）の頭6桁（下図①疾患コード）が前回入院と今回入院で一致した場合、同一とする。一連の入院とみなす3日以内の再入院は、1回目入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と2回目入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁において判断する。一連の入院とみなす3日以内の再入院では、ICD10コードが異なっても、診断群分類の上6桁が同一であれば、一連とみなす。



但し、診断群分類の6桁目が「x」で表示されている診断群分類においては、6桁目も区別して一連の入院かどうか判断する。

6桁目が「x」で表示されている診断群分類

- 02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍
- 02006x 眼の良性腫瘍
- 03001x 頭頸部悪性腫瘍
- 06007x 膵臓、脾臓の腫瘍
- 07010x 化膿性関節炎（下肢）
- 07034x 脊柱管狭窄（脊椎症を含む。）
- 11001x 腎腫瘍
- 11002x 性器の悪性腫瘍
- 11004x 尿道・性器の良性腫瘍